

救急受診の目安【嘔吐下痢】

嘔吐下痢もよくある症状ですが、症状が激しくなると、脱水症状が急速に進行する場合があります。嘔吐下痢で一番大切なことは、脱水症状を回避することですので、口から水分が取れないときは、あまり様子を見ずに、できるだけ早く医療機関を受診してください。

救急受診の目安

- 3ヶ月未満の乳児
- 経口で水分摂取ができない。
- ぐったりして、反応が少ない。
- 下痢の中に血が混ざっている。
- 激しくお腹を痛がっている。
- おしっこの量が減った。
- どこか体を強く打ったあとに吐いた（例えば落ちて頭を打った）

症状が激しい場合が多いため心配ならすぐに医療機関を受診してください。

ただし授乳後やくしゃみ咳の後にある嘔吐は、反射性のものが多いため、そのまま様子を見ても大丈夫な場合が多いです。

緊急の場合は、当院電話待ち受けでお知らせする電話番号におかけください。

小児科内科 堅田医院

078-871-6078（診療時間外は待ち受けで対応）

救急対応は

神戸こども初期急病センター 078-891-3499

<http://www.kobe-kodomoqq.jp/>